

備中高梁の風情を活かす景観まちづくり



高梁市は、岡山県の中西部に位置し、県下三大河川の一つである高梁川が流れ、その両側には吉備高原が広がっています。

備中松山城の城下町である高梁地区、弁柄（ベンガラ）と銅の生産により繁栄した吹屋（ふきや）地区の2ヶ所を重点地区に定め、景観まちづくりに取り組んでいます。



高梁市景観計画

備中高梁の風情を活かす景観まちづくり

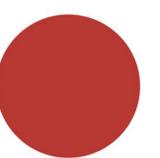


高梁市では、高梁市景観計画を策定し、良好な景観の形成に努めています。

また、高梁市歴史的風致維持向上計画に基づき、歴史文化資源の維持と向上を進めています。

吹屋地区が「ジャパンレッド」発祥の地－弁柄と銅の町・備中吹屋－として日本遺産に認定されました。

国内屈指の弁柄と銅の生産で繁栄した吹屋地区は、特徴的な赤い町並みにより独特な景観が形成されています。



JAPAN HERITAGE
日本遺産
高梁市